

縣陵 100 周年企画に関する報告

2023 年 10 月 8 日
100 年委員長太田稔

1. 募金状況

9 月 25 日現在の報告では、募金額は 8,552 万円となり目標 8,400 万円を達成することができました。9 月 30 日の東京同窓会記念祝賀会では、多くの東京の会員のご協力により目標が達成できたことについて、三澤幹事長より感謝と御礼のご挨拶をいただきました。

2. 記念祝賀会の開催状況

東京会場は会員 82 名と俳句の宮坂先生に御来賓としてご出席いただき、午前中から松本会場と中継を結び、東京会場は 11 時から山崎監督の記念講演を視聴し、12 時に祝賀会をスタート、記念俳句企画は宮坂先生による表彰式を行い、13 時過ぎから松本と連携して祝賀会を継続、各地との掛合いやリレーマラソン企画と続き、合同で応援歌を歌いそれぞれ閉会となりました。東京会場では最後に全員の記念写真を撮り、記録と記憶に残る一日となりました。

祝賀会の運営にあたり応援いただいた実行委員会のスタッフの皆さまに感謝いたします。

3. 記念の一句の募集企画について

29 名 80 句の応募をいただき、宮坂先生より最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、特別賞 5 点の入賞のほか佳作 21 点、合計 29 点を選考いただき、祝賀会の冊子に作者と作品と先生の講評を掲載し紹介しました。宮坂先生には、祝賀会出席の 14 名の一人一人に賞状や賞品を授与していただいたほか、全ての作品についてご講評をいただきました。

出席できなかった 15 名の方々には、賞状や賞品のほか冊子と記念品などを郵送しました。なお、冊子の全作品掲載では荒木仁さまに特段のご尽力をいただき心より感謝申し上げます。

4. 100 周年委員会の決算中間報告について・・・別紙「2023 年度 100 周年記念事業経費」参照

記念祝賀会を終え大きな企画はほぼ完了したことから、当初予算に対する決算の状況を別紙のとおり中間報告しますので本日はここまでの内容についてご承認いただきたいと思います。

収入は、特別基金勘定からの 150 万円に祝賀会参加費 57 万 4 千円を加え 207 万 4 千円となりました。支出合計は、現在のところ 183 万 9859 円で残額は 23 万 4141 円となっています。当初計画になかった記念俳句募集企画に 19 万 3592 円を支出しましたが、祝賀会の会場設営費が低額に抑えられたこと、また、濱田和弘さまのご尽力により全「会報あがた」のホームページ掲載が経費を使うことなく完成できたことにより、予算内で収まる見込みとなりました。

なお、収支残額は年度末の一般会計決算時に財政終身会費口へ戻したいと思っております。

5. その他

100 周年企画は、祝賀会を松本だけでなく東京でも一堂に集まる会場を設けて開催することに賛成いただき準備を進めました。信州が少し遠くなったという会員にも、松本と同じ感動の場を東京に設けることにより、東京同窓会として記録と記憶に残る一日を会員に届けることができました。多くの会員の方々から賞賛と感謝の言葉をいただいておりますことをご報告致します。